

令和元年度 みどりの風・市民の会合同会派行政視察報告書

報告者 みどりの風
渡邊 堅次

1. 視察日 令和元年 10 月 1 日（火）
2. 視察先 北海道滝川市
3. 視察目的 議会改革 ネット配信（YouTube ライブ）の取組について

事業実績の背景

- 平成 23 年 6 月 議長の諮問事項として議会からの情報発信・議会中継の検討
第 2 回定例会で議会改革特別委員会を設置
- 平成 23 年 7 月 議会改革特別委員会での検討（議会だより検討）
- 平成 24 年 4 月 議会改革特別委員会で「本会議のインターネット中継」を検討
- 平成 24 年 9 月 議会改革特別委員会で本会議のインターネット中継実施確認
- 平成 25 年 6 月 第 2 回定例会から本会議のインターネット中継実施

「概要」

【導入当初】

1. 既存設備・既存映像の使用
 - ・ 議場内カメラ 3 台、カメラ操作卓により庁舎内のテレビモニターに中継
 - ・ 議会事務局内のテレビ映像を使用して、インターネット配信
2. USTREAM（ユーストリーム）の使用
 - ・ ライブ中継ができる
 - ・ 原則無料で利用できる
 - ・ 当時、北海道内 35 市議会のうち、16 市議会がインターネット中継実施
 - ・ 録画映像を編集後、再度放送し配信
3. 経費
 - ・ 議会映像配信システム
パソコン、AV ミキサー、配信ソフトほか 合計 約 93 万円
 - ・ 光回線使用
回線使用料、プロバイダー料金 合計 年間約 7 万円

【現状】

1. YouTube（ユーチューブ）への変更
 - ・ ユーストリームの映像保存制限、ユーストリームの有償化
 - ・ 原則無料で利用できる

- ・ユーチューブによる録画映像配信の時間制限解除
- ・ユーチューブによるライブ中継制限解除

2. 配信内容

- ・本会議ライブ中継（平成 25 年第 2 回定例会～）
- ・本会議録画映像配信（平成 25 年第 2 回定例会～）
- ・予算・決算審査特別委員会録画映像配信（平成 30 年決算審査特別委員会～）

【効果・今後の検討課題】

1. 映像配信による効果

- ・傍聴もなく、議会録でもなく、市民が議会を知るきっかけ
- ・タイムリーに議会活動を伝達
- ・簡単にアクセス、議会の垣根をなくす
- ・議員にとっての自己研鑽のきっかけ
- ・地方議員の情報集積

2. 今後の検討課題

- ・市民が議会を知るきっかけづくりの拡大
- ・無料動画サービスと費用対効果
- ・配信映像が見られない方へのフォロー
- ・議会への関心につなげる情報発信

【所感】

本市においては、現在タブレット議会、また議会中継を「本庁舎」「交流プラザ」「引田庁舎」「ひとの駅さんぼんまつ」でライブ中継しています。そして、インターネット通信を利用した一般質問の録画映像も配信しています。その上に、いつでもどこでも議会や委員会を市民に動画配信できる YouTube に導入して、議会をより市民の皆様の身近なものにするための研修であった。今後、研修した内容を精査して市民に分かりやすい議会を目指していきたいと思う。